

2023年度 宮城県 初級パラスポーツ指導員 養成講習会（県北地区）開催要項

目的 宮城県内の障がい者スポーツの普及と振興をより一層促進するため、障がいに関する基礎知識や指導方法を、講義や実技を通じて学び、障がい者の継続的なスポーツ活動を支援する人材を養成すると共に、パラスポーツ指導者として活動を行うために必要な基礎知識や技量を学び、障がい者への理解を促進し、共に生きる地域づくりに寄与することを目的として開催する。

主催 宮城県 / 一般社団法人宮城県障害者スポーツ協会

後援 富谷市 / 公益財団法人日本パラスポーツ協会 / 公益財団法人宮城県スポーツ協会

協力 宮城県障害者スポーツ指導者協議会

開講日 ※感染状況および借用会場の都合等により、延期又は中止とする場合がある。

2023年11月3日（金）・4日（土）・11日（土）・12日（日） 10:00～17:00

会場 富谷市総合運動公園 富谷市一ノ関籬合山6番地8

受講資格 次の1)～3)のすべてを満たす者

- 1) 宮城県内在住で、2023年4月1日現在で18歳以上の者。
- 2) 宮城県障害者スポーツ協会や県内市区町村等の実施する障害者のスポーツ・レクリエーション活動の支援に興味のある者。また、将来にわたって地域の障害者のスポーツ活動の振興に貢献する意欲のある者。
- 3) 全日程受講可能な者。

募集定員 30名（申込者多数の場合は抽選。受講の可否は本人宛に文書で通知。）

受講料 5,000円（テキスト・資料代）

申込方法 受講申込書に必要事項を記入し、下記期間内に申込先まで郵送または持参にて申し込む。
(電話による申込みは受けけない)

募集期間 **2023年10月6日（金）～20日（金）（必着）**

申込先 一般社団法人宮城県障害者スポーツ協会（日曜・火曜・祝祭日は休業）
〒983-0836 仙台市宮城野区幸町4-6-2
TEL: 022-257-1005 / FAX: 022-257-1062
e-mail: kensupo1988@poplar.ocn.ne.jp

その他

- 1) 全課程を修了した方には、宮城県知事より修了証書を交付する。（欠席・遅刻・早退の著しい者には授与しない。）なお、別途申請により（公財）日本パラスポーツ協会公認「初級パラスポーツ指導員」の資格が取得できる。但し、認定・申請料5,500円、登録料3,800円が必要となる。
- 2) 講習会修了後は、「障がい者スポーツ指導者協議会」に登録でき、本会事業や県内各地域行事での障がい者スポーツ活動のサポートスタッフとして活動することができる。
- 3) 講習中の事故等については自己責任とするが、主催者によりレクリエーション保険に加入する。
- 4) 受講の際に必要な介助者及び支援者は、各自で手配をすること。（手話通訳・要約筆記を含む）
- 5) 室内用シューズを持参すること。また、実技講習の際には、スポーツウェアを着用すること。

6) 新型コロナウイルス感染状況および借用会場、講師の都合等により、急遽、開催を延期又は中止とする場合がある。（延期又は中止の場合は、原則として個別に連絡するが、当協会ホームページにも掲載するので確認すること。）

講習科目（10科目） ※日程については現在調整中、具体的な時間割については後日受講者宛に通知する。

- | | |
|-------------------|----------------------------|
| ① 障がい者スポーツの意義と理念 | ⑥ スポーツのインテグリティと指導者に求められる資質 |
| ② コミュニケーションスキルの基礎 | ⑦ 安全管理 |
| ③ 障害のある人との交流 | ⑧ 各障がいの理解（身体・知的・精神） |
| ④ 障がい者スポーツ推進の取り組み | ⑨ 各障がいのスポーツ指導上の留意点と工夫 |
| ⑤ 障がい者スポーツに関する諸施策 | ⑩ 全国障害者スポーツ大会の概要 |

< パラスポーツ指導者とは >

公益財団法人日本パラスポーツ協会及び加盟団体等が、公認パラスポーツ指導者制度に基づき資格認定する指導者で、日本国内のパラスポーツの普及と発展を目指して、パラスポーツのスポーツ環境を整備する上で専門的な知識、技術を有する人材の養成、資質向上を目的としています。

障がいのある人のスポーツ参加を支援する中で、障がい者スポーツ指導者に求められる役割は年々大きくなっています。

公益財団法人日本パラスポーツ協会では6種の指導者資格を設けており、資格取得者がスポーツ指導や大会、教室、イベントのサポートなど、それぞれのフィールドで活躍しています。

そしてなにより、すべてのパラスポーツ指導者の思いは、「スポーツの魅力を障がいのあるすべての人に知ってもらおうこと」であり、そのパートナーとしての活躍が期待されています。

（公財）日本パラスポーツ協会HPより

2023年度 宮城県 初級パラスポーツ指導員 養成講習会（県南地区）開催要項

目的 宮城県内の障がい者スポーツの普及と振興をより一層促進するため、障がいに関する基礎知識や指導方法を、講義や実技を通じて学び、障がい者の継続的なスポーツ活動を支援する人材を養成すると共に、パラスポーツ指導者として活動を行うために必要な基礎知識や技量を学び、障がい者への理解を促進し、共に生きる地域づくりに寄与することを目的として開催する。

主催 宮城県 / 一般社団法人宮城県障害者スポーツ協会

後援 亶理町 / 公益財団法人日本パラスポーツ協会 / 公益財団法人宮城県スポーツ協会

協力 宮城県障害者スポーツ指導者協議会

開講日 ※感染状況および借用会場の都合等により、延期又は中止とすることがある。

2023年11月25日(土)・26日(日)・12月2日(土)・3日(日) 10:00～17:00

会場 佐藤記念体育館 / 亶理町中央公民館 亶理町字旧館62番地1

受講資格 次の1)～3)のすべてを満たす者

- 1) 宮城県内在住で、2023年4月1日現在で18歳以上の者。
- 2) 宮城県障害者スポーツ協会や県内市区町村等の実施する障害者のスポーツ・レクリエーション活動の支援に興味のある者。また、将来にわたって地域の障害者のスポーツ活動の振興に貢献する意欲のある者。
- 3) 全日程受講可能な者。

募集定員 30名 (申込者多数の場合は抽選。受講の可否は本人宛に文書で通知。)

受講料 5,000円 (テキスト・資料代)

申込方法 受講申込書に必要事項を記入し、下記期間内に申込先まで、郵送または持参にて申し込む。
(電話による申込みは受けけない)

募集期間 **2023年10月11日(月)～27日(金)** (必着)

申込先 一般社団法人宮城県障害者スポーツ協会 (日曜・火曜・祝祭日は休業)
〒983-0836 仙台市宮城野区幸町4-6-2
TEL: 022-257-1005 / FAX: 022-257-1062
e-mail: kensupo1988@poplar.ocn.ne.jp

その他

- 1) 全課程を修了した方には、宮城県知事より修了証書を交付する。(欠席・遅刻・早退の著しい者には授与しない。)なお、別途申請により(公財)日本パラスポーツ協会公認「初級パラスポーツ指導員」の資格が取得できる。但し、認定・申請料5,500円、登録料3,800円が必要となる。
- 2) 講習会修了後は、「障がい者スポーツ指導者協議会」に登録でき、本会事業や県内各地域行事での障がい者スポーツ活動のサポートスタッフとして活動することができる。
- 3) 講習中の事故等については自己責任とするが、主催者によりレクリエーション保険に加入する。
- 4) 受講の際に必要な介助者及び支援者は、各自で手配をすること。(手話通訳・要約筆記を含む)
- 5) 室内用シューズを持参すること。また、実技講習の際には、スポーツウェアを着用すること。

6) 新型コロナウイルス感染状況および借用会場、講師の都合等により、急遽、開催を延期又は中止とすることがある。(延期又は中止の場合は、原則として個別に連絡するが、当協会ホームページにも掲載するので確認すること。)

講習科目(10科目) ※日程については現在調整中、具体的な時間割については後日受講者宛に通知する。

- | | |
|-------------------|----------------------------|
| ① 障がい者スポーツの意義と理念 | ⑥ スポーツのインテグリティと指導者に求められる資質 |
| ② コミュニケーションスキルの基礎 | ⑦ 安全管理 |
| ③ 障害のある人との交流 | ⑧ 各障がいの理解(身体・知的・精神) |
| ④ 障がい者スポーツ推進の取り組み | ⑨ 各障がいのスポーツ指導上の留意点と工夫 |
| ⑤ 障がい者スポーツに関する諸施策 | ⑩ 全国障害者スポーツ大会の概要 |

< パラスポーツ指導者とは >

公益財団法人日本パラスポーツ協会及び加盟団体等が、公認パラスポーツ指導者制度に基づき資格認定する指導者で、日本国内のパラスポーツの普及と発展を目指して、パラスポーツのスポーツ環境を整備する上で専門的な知識、技術を有する人材の養成、資質向上を目的としています。

障がいのある人のスポーツ参加を支援する中で、障がい者スポーツ指導者に求められる役割は年々大きくなっています。

公益財団法人日本パラスポーツ協会では6種の指導者資格を設けており、資格取得者がスポーツ指導や大会、教室、イベントのサポートなど、それぞれのフィールドで活躍しています。

そしてなにより、すべてのパラスポーツ指導者の思いは、「スポーツの魅力を障がいのあるすべての人に知ってもらおうこと」であり、そのパートナーとしての活躍が期待されています。

(公財)日本パラスポーツ協会HPより